

# 石田裕一

絆

[kizuna]

上越市議会市政レポート／No.2  
平成25年8月発行



## 〔1〕議会での役割〔私の現在所属委員会〕

平成25年度がスタートして4ヶ月が経ちました。そして議員になって1年4ヶ月が経ちました。今年度も「無所属」で活動します。これからも多くの人と出会い、交流させていただきながらがんばります。

現在委員会は「建設企業常任委員会」と「災害対策特別委員会」に所属しています。各委員会の任期は2年で、現メンバーでの活動は今年度いっぱいになります。

さて昨年度途中から、無所属の3名を代表して新しく「広報広聴委員会」(市議会だよりの編集委員)に配属になりました。皆様に親しみをもって読んでいただけるような「市議会だより」を目指しています。そして今年度から「市議会だより」はオールカラー版となりました。見出しもわかりやすく、そして興味をもってもらえるタイトルにしようと工夫をこらしています。

今年度から変わった、年4回発刊の「市議会だより」をぜひご覧ください。

## 〔2〕議会の4つの柱〔「聴く」+「伝える」+「実行」+「見直す」〕

\*上越市議会も開かれた議会運営を目指しています。「議会基本条例」が存在します。

**聴く** 平成20年11月から「議会報告会」(3月と9月の定例議会の報告)を開催し、平成23年2月から新たに「意見交換会」を行い市民の皆様との意見交換をしています。

**伝える** 「議会ホームページ」より「本会義のインターネット放送」と共に、平成25年6月定例会より「各委員会のインターネット放送」をスタート。「会議録」の閲覧もできます。ぜひご覧ください。

**実行** 自由で活発な議論を行い、「政策立案・提言」が積極的に行えるようになりました。

**見直す** 「議会基本条例」に基づき議会は運営されています。この条例は定期的に見直すことになっています。

## 〔3〕今後の上越市の福祉を考える為に!「第1回市町村議会議員特別セミナー」に参加

\*今回は福祉をテーマに4講義を受講(平成25年4月11~12日、滋賀県大津市・全国文化国際研究所にて)

- ①これからの日本の福祉 (関西大学名誉教授の一園光彌先生)
- ②今の子ども未来に必要なこと~児童虐待問題から~ (流通科学大学の藤曜子先生)
- ③共に生きるまちづくり~障がいのある人達の働きや暮らしを軸にした助け合い、支え合い活動~について (“なんてん共働サービス”の溝口弘会長)
- ④いのちをはぐくむまちづくり~播磨町の子育て支援~ (播磨町の清水ひろ子町長)



上越から一人の参加でした

## 〔4〕これまでの上越市の取組みについて問う！（村山市政へ質問を投げかけました）

＊平成25年度6月定例議会(6/5～6/19)が開かれ、一般会計補正予算などが審議・可決されました。  
（詳細は8月1日発刊〈No.177〉の「じょうえつ市議会だより」をご覧ください。）

【今回、平成25年6月定例議会での一般質問】〔平成25年6月12日〕

「ふるさと納税、積極的なPRを」……………（市議会だよりNo.177）

- （問）取組み状況とこれまでの納税額、その用途を聞きたい。
- （問）ふるさと納税は人口減少時代の大きな収入源である。市外で生活している本市出身者に向けて、もっとPRできないか。たとえば納税者への特産品の贈呈や、市ホームページも含めた、より積極的なPRを行う考えはないか。



【過去の一般質問】〔平成25年3月15日〕

「公の施設の借用地の取り扱いについて」他……（市議会だよりNo.176）

- （問）借用地契約更新時に地主が拒んだり、買い取りの申し出があった場合の対応と、借用地の全庁的な取りまとめ状況について。
- （問）大島あさひ荘の再開見通しで、温浴施設の再配置計画への影響と、再開による近隣類似施設や飲食店への影響について。
- （問）老朽化した体育施設の方向性について。



〔平成24年12月12日〕

「障害者・児童・家庭等虐待対策について」……………（市議会だよりNo.175）

- （問）本年10月に「障害者虐待防止法」が施行されたが、ここ数年の本市における障害者、児童、高齢者やDVなどの虐待相談件数の推移を聞きたい。また、そのような虐待事例に対し市としてどのような対応をしてきたか。
- （問）虐待防止については、市民も含め市全体で取り組むことが重要であると考え、これまで市民にどのように周知啓発を図ってきたか。



〔平成24年9月24日〕

「防災対策について」他……………（市議会だよりNo.174）

- （問）避難所に指定されている施設で、統廃合等により廃止となる施設の代替避難所の方針は。
- （問）非難所に指定されている公共施設のAED（自動対外式除細動器）の設置状況は。
- （問）自主防災組織の普及と防災士の養成への取組み状況は。
- （問）東日本大震災後、防災教育が重要になってきましたが、市の防災教育の取組み状況は。
- （問）違反ごみ対策の現状はどうか。
- （問）ごみ処理に取り組む町内会支援の考えは。



※市長答弁は「市議会だより」または「市議会ホームページ」をご覧ください。

## 〔5〕視察報告(所属:建設企業常任委員会、災害対策特別委員会)

平成24年度・災害対策特別委員会・行政視察(平成24年11月5日～6日・1泊2日)

〔視察内容〕「復興実施計画、防災教育」 視察先:岩手県釜石市

- \*「東日本大震災における釜石市の災害対応」
- \*「防災教育支援事業」の取り組み [子どもの安全をキーワードとした津波防災]
- \*「釜石市復興まちづくり」 [平成25年度より着工]



(被災を受けた“大槌町役場”前にて)



(被災を受けた“釜石港”)



(被災を受けた“釜石市街地”)

東日本大震災から2年が経過して少しずつ復興が進んでいるが、まだこの程度なのだと実感した。復興にはまだまだ時間がかかると思う。「釜石市復興まちづくり」計画も策定され、平成25年度早々工事がスタートするという事なので、ぜひ一日も早く整備され、市民の皆さんが元気で生活できる街づくりが進んでほしいと思う。上越市も市民が安心、安全に暮らせる災害に強い街づくりを目指し、今後の時代の流れにしっかり対応し、見直すところは見直しながら、関心をもって取り組んでいかなければいけないと強く思っ視察を終えた。

平成25年度・建設企業常任委員会・行政視察(平成25年7月1日～3日・2泊3日)

①平成25年7月1日(月) 視察先:岡山県倉敷市  
〔視察内容〕「倉敷みらい公園について」

“倉敷みらい公園”は名前の通り、みらいを担う子供達が芝生の上で遊び、水辺で遊んでいる。駅からすぐ近くに立地し、デパートに隣接している。災害時にはベンチが仮設トイレや待機所、保管庫に変わる。メガソーラー(風力+太陽光)も設置されている憩いの場である。



(災害時、ベンチが仮設トイレに)

②平成25年7月2日(火) 視察先:山口県周南市  
〔視察内容〕「上下水道事業統合について」

周南市は“上水道事業”と“下水道事業”の統合によって、窓口の集約によりサービスが向上し、スリムな組織の実現、何より事業運営の効率性が向上した。上越市も統合により組織のスリム化と、事業の効率性を高めることが望ましい。

③平成25年7月3日(水) 視察先:香川県高松市  
〔視察内容〕「都市計画制度の線引き廃止について」

高松市は合併後、都市計画区域外に宅地が乱立し、土地利用活動に住民の不満があり、検討の結果線引きを廃止した。中心市街地は空き家も多く、今後高齢者対策も含め住む人が戻るようにコンパクトシティを目指している。



(1日・岡山県倉敷市)



(2日・山口県周南市)



(3日・香川県高松市)

## [5] 地域レポート ※「温浴施設再編」へ向けて動き出します!

今回は、通称“大浦安”と呼ばれ、浦川原区と隣接して連携している、大島区の「あさひ荘」と安塚区の「キューピットバレイ&雪だるま温泉」を紹介します。

大島区の大山温泉「あさひ荘」は、“(株)クックライフ”様から指定管理により運営していただき、一年半ぶりのリニューアルオープンです。安塚区の「キューピットバレイ」は、ここを含む“第三セクター7社”により持株会社「J-ホールディングス」を設立し、新しい経営者の元、新しい組織再編で9月2日よりスタートします。地域の温浴施設は間違いなく地域活性化の核でした。なくなって初めてその必要性がわかります。今後、地域住民や関係者と施設のあり方についてしっかりと議論が必要です。

とにかく地元の皆さんで利用しましょう。市民の皆様も、どうぞ“大浦安”へお越しください。

### 上越市大島区 大山温泉「あさひ荘」(日帰り入浴施設)

\*H25・7月より、リニューアルオープン!



- 場 所 / 大島区田麦2807-90
- 営業時間 / 10時~19時(休:火曜日)
- 料 金 / 小学生400円 大人600円
- お問合せ先 / TEL.025-594-3046

### 上越市安塚区 キューピットバレイ&雪だるま温泉

\*H25・9月より「J-ホールディングス」としてスタート



- 場 所 / 安塚区須川 雪だるま高原
- お問合せ先 / TEL.025-593-2041
- ※雪だるま温泉 ■営業時間 / 10時~21時
- 料 金 / 小学生400円 大人500円

### 活動報告

## うらスポ10' マラソン大会 (H25.6.16)

NPOうらがわらスポーツクラブ10周年記念事業として、“千葉真子”さんを迎えて記念マラソン大会を実施、460名の皆様から参加していただきランニングを楽しみました。



## 私の思い

市政レポート第2号の発行にあたり、日頃のご支援に感謝申し上げます。

さて早いもので議員活動をスタートして、1年と4ヶ月が経ちました。なかなか皆様に顔が見える活動ができていませんが、まだまだ議員として勉強中、与えられた活動の一つずつこなしてがんばっています。

これからも誠実に、しっかりがんばってまいりますので、ご声援を宜しくお願い致します。

(文責:石田裕一)

発行 上越市議会議員 石田 裕一

上越市議会市政レポート No.2 平成25年8月

住所 〒942-0314 上越市浦川原区顕聖寺80-30 TEL・FAX.025-599-3808  
E-mail u1\_ishida160-2@at.wakwak.com ホームページ <http://park3.wakwak.com/~u1-ishida/>

※皆様のご感想、ご意見をお寄せください。「ゆうちゃんの天天向上」ブログも更新中ご覧ください。